

除排雪作業等の状況について（2月28日 AM9 時現在）

1. 各区の気象状況・・・累計降雪量・積雪深 資料 1（2月28日 AM9 時現在）

- ・ 2月22日に大雪警報発表（今冬は大雪警報4回目、暴風雪警報は2回発表されている）
- ・ 2月26日には札幌管区気象台の最高気温が8℃と4月上旬並みの気温を観測した。
- ・ 累計降雪量では、北・東・白石・厚別・豊平・清田区において5年平均を100cm以上上回っている。特に、豊平区では5年平均差が139cmと最も多い。
- ・ 積雪深では、白石・厚別・豊平区において5年平均の2倍以上となっている。

2. 2月21～23日の大雪に伴う緊急対応

(1) 除排雪の実施状況（2月28日 AM9 時現在）

- ・ 主要な幹線道路及びバス路線等について、幅員確保に向けた拡幅除雪や運搬排雪の緊急対応を2月末までの完了を目指し実施する。その他の幹線道路についても続いて対応する。
- ・ 2月28日9時時点においては、路線バスの運休（全区間運休のみ）11路線。
- ・ 2月26日以降の対応として生活道路の整正作業を集中的に実施するとともに、融雪水処理の対応を行う。

(2) パートナーシップ排雪の実施状況

- ・ パートナーシップ排雪は、全ての申請団体の排雪をできるだけ早く終わるよう、通常の7割程度の作業、いわゆる「パートナーシップ排雪の実証実験」に近い作業を実施し、地域支払額を3割減額する。現在、3月中の完了を目指し実施している。

<PS 排雪 実施状況(2/28 AM9 時現在)>

() 内は前週 2/21 現在の値

	対 象	実施済み		備考
延長	2,522 km	946km (737)	約 38% (29%)	
団体数	1,282 団体	493 団体 (391)	約 38% (31%)	実施中含む

3. 応援体制の確保

今冬の大雪への対応や今後の備えとして、応援体制の構築を図るべく災害防止協力会会員企業に対し作業の応援を要請した。

2月28日現在、29社から応援の意向が示されており、応援要請区との調整により早い企業は2月9日から作業（交差点排雪など）を開始し、現在9社が作業中。引き続き、応援要請区と企業の調整を行っている。

4. 雪堆積場の搬入状況（2月28日 AM9 時現在）

() 内は前週 2/21 現在の値

	過去5年平均 (H26～H30)	R3年度	比率
一般搬入量 (千m ³)	6,356 (5,921)	10,074 (9,638)	158% (162)
公共搬入量 (千m ³)	9,414 (8,183)	8,920 (8,040)	95% (98)
計 (千m ³)	15,770 (14,104)	18,994 (17,678)	120% (125)

- ・ 一般利用堆積場開設状況（開設中（一時閉鎖含む）：11か所、完全閉鎖：19か所）
- ・ 一般利用堆積場2箇所（有明第3地区・石狩新港中央地区）について、3月1日の新規開設に向け準備中。

5. 北海道開発局からの支援

- ・ 2月12日以降、これまで計18台のダンプトラックが貸与されている。
- ・ 開発局管理の雪堆積場のうち3か所（公共排雪）を共同利用することを協議済み。